

Carestream

Focus 35C Detector V



Wireless. Digital. Retrofit.

低予算でDR画像にアップグレード

フルデジタルX線撮影を導入することによって、ワークフローの改善、生産性の向上、高水準の治療が可能になりますが、小規模の動物病院の場合、導入費用が大きな障害になる可能性があります。

このような状況に対応する為、ケアストリームヘルス社は Image Suite V4 ソフトウェアを搭載した CARESTREAM Focus 35C ディテクター V を発売しました。本製品は、ワイヤレス操作による生産性の向上、DRテクノロジーによる高画質化を実現します。最大の特長として、Focus 35C ディテクター V は、既存のX線装置と撮影台をそのまま活用出来るため、容易にフルデジタル画像にアップグレードが可能です。

製品の優位性

- 低予算でフルデジタル画像にアップグレード
- DRの優れた画質により、より正確な診断が可能。
- ワイヤレス設計によりワークフローを改善。
- Image Suite V4ソフトウェアは、小規模施設におけるワークフローを改善するために開発されました。



Focus 35C Detector V with Image Suite V4 Software

既存システムの欠点を改良

フィルム撮影とCR装置はどちらも信頼性のある撮影モダリティですが、フィルム処理工程の多くは、非常に時間と手間がかかります。さらに、フィルムは刺激臭のある薬品を使用し、暗室の管理と消耗材の購入が必要になります。

CR装置は消耗材を使用しませんが、カセットの読み取り動作が必要になるため、画像を取得するまでに時間が掛かります。

Image Suite V4 ソフトウェアを搭載した当社のFocus 35Cディテクター Vはこれらの問題をすべて解決します。デジタル機能を最適に活用できるだけでなく、比較的小規模の動物病院も低予算で導入できます。

Focus 35C ディテクター Vのその他のメリット:

- 35x43 cmサイズ、低線量影用のヨウ化セシウムシンチレータを採用。
- ワイヤレスであるため、感染リスクやケーブルにつまずく危険性も低減。
- ビーム検出モードにより、X線装置とのケーブル接続をなくして、幅広いX線装置に対応。ディテクターがX線放射を感知して、自動的に画像の取り込みを開始。

高性能ソフトウェア: Image Suite V4

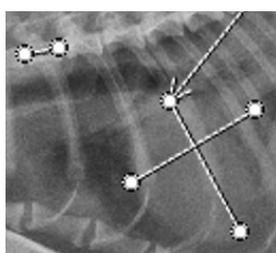
Image Suiteソフトウェアプラットフォームは、高度な画像処理と優れた機能を備えているため、小規模動物病院に最適なワークフローを実現します。

ソフトウェアの主な特徴:

- シンプルかつ直感的なユーザーインターフェースを提供。
- 統一プロトコルによる自動ワークフロー。
- Windows 10プラットフォームにより、サイバーセキュリティが向上。
- オプションのMini-PACS モジュールと幅広いツールセットにより、優れた画像管理と画像分析を実現。
- 信頼性の高いCDおよびUSBドライブにバックアップデータを保存。
- タブレットビューアソフトウェア*で患者様と画像を確認して、診断を分かりやすく説明可能。

Image Suiteソフトウェアの高度な画像処理

脊椎心臓スコア(VHS)計測



*タブレットビューアソフトウェアは、別売オプションですので、別途ライセンスが必要です。

Focus 35Cディテクター Vの仕様:

サイズ	35×43 cm
重量	3.43kg
画素サイズ	150 um
IPX等級	IPX1
バッテリー稼働時間	6.5時間
解像度	3.3 lp/mm



"Rx only"

© Carestream Health, Inc., 2019. CARESTREAMはCarestream Health社の商標です。CAT 2000 268 10/19

ケアストリームヘルス株式会社

東京 〒135-0041 東京都江東区冬木11番17号 ☎(03)5646-2500
札幌 ☎(011)252-8072 仙台 ☎(022)292-1667 名古屋 ☎(0561)64-2755 大阪
☎(06)6534-7090 福岡 ☎(092)413-8460
ホームページ <http://www.carestream.jp>

ケアストリーム フォーカス35C ディテクターV 届出番号:農林水産省指令3動薬第1232号
ケアストリームワークステーション V 届出番号:農林水産省指令20動薬第3231号

carestream.com



Carestream